

航空自衛隊仕様書				
仕様書の 種類	内容による分類		役務仕様書	
	性質による分類		個別仕様書	
物品番号			仕様書番号	
品名 又は 件名	COMPRESSOR UNIT, ROTARY 定期修理 (現地)		4補LPS-B430029-3	
			作成	平成30年 2月20日
			改正	令和 5年 8月 8日
				令和 5年 8月21日
作成部 隊等名	第4補給処			

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊が保有するCOMPRESSOR UNIT, ROTARYの定期修理（現地）について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、引用文書による。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、次の文書に定める内容がこの仕様書に定める内容と相違する場合は、法令等を除き、この仕様書に定める内容が優先する。

a) 仕様書

4補LPS-00001 外注整備共通仕様書

4補LPS-00003 現地外注整備共通仕様書

b) 法令等

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（平成13年法律第64号）

c) 技術資料等

表1 に示す技術資料等

品名	COMPRESSOR UNIT, ROTARY 定期修理 (現地)
----	-----------------------------------

2 要求事項

2.1 一般

一般的事項は、4補LPS-00003 の2.1 による。

2.2 修理対象品

修理対象品は、表1 に示す。

なお、当該品目及び一連番号 (SER No.) は、調達要領指定書に示す。

2.3 役務実施場所

役務実施場所は、表2 のうち、調達要領指定書に示す。

2.4 整備作業の種類

整備作業の種類は、4補LPS-00001 の2.2.1 b)とする。

2.5 整備作業の実施要領

整備作業は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律及び表1 に示す技術資料等 (それぞれの修理対象品に適用する技術資料等) に従い実施し、作業範囲は、表3 のうち、調達要領指定書に示す。また、実施要領は、次による。

なお、会社技術資料は、契約の相手方が準備する。

2.5.1 受入点検

受入点検は、4補LPS-00003 の2.3.1 による。

2.5.2 診断

診断は、4補LPS-00003 の2.3.2 による。

2.5.3 修理作業等

修理作業等は、4補LPS-00003 の2.3.3 による。

2.5.4 調整・試験

調整・試験は、4補LPS-00003 の2.3.4 による。

2.5.5 整備作業等の表示・記録

整備作業等の表示・記録は、4補LPS-00001 の2.3.5 による。また、4補LPS-00001 の2.7.3 に基づき、修理明細表を作成する。

2.6 作業の変更等

作業の変更等は、4補LPS-00003 の2.5 による。

2.7 整備員

整備員は、4補LPS-00003 の2.6.1 及び2.6.2 による。

品 名	COMPRESSOR UNIT, ROTARY 定期修理（現地）
-----	----------------------------------

3 整備用部品・材料

整備用部品・材料は、4補LPS-00003 の3 による。

なお、契約の相手方が準備する。

4 監督・検査

監督・検査は、4補LPS-00003 の4 による。

5 不具合発生時の処置

不具合発生時の処置は、4補LPS-00003 の5 による。

6 その他の指示

6.1 提出書類

提出書類は、4補LPS-00003 の6 による。ただし、d)及びe)は除く。

6.2 官の便宜供与

官の便宜供与は、4補LPS-00001 の7.2 による。ただし、b)及びg)を除く。

6.3 安全管理

安全管理は、4補LPS-00001 の11による。

6.4 法令等の遵守

契約の相手方は、法令等を遵守する。

6.5 添付書類

契約の相手方は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づく作業を行った場合は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づく届け出に必要な書類1部を作成し、当該装備品に添付する。

6.6 その他必要な事項

その他必要な事項は、4補LPS-00001の8.1 整備に係る官給品等、4補LPS-00003 の9 立入申請及び10 仕様書の疑義による。

品名	COMPRESSOR UNIT, ROTARY 定期修理 (現地)
----	-----------------------------------

表1—修理対象品

項目	物品番号	部品番号	技術資料等	
			技術指令書	会社技術資料 (会社名)
1	4310-428-0950-5	OSP-37M6ARN2	J. T. O. 34Y1-1009-21	349S26975 OSP-37MARN2据付図 (株式会社日立産機システム)
2	4310-428-0951-5	OSP-37M5ARN2		
3	4310-428-3123-5	OSP-22M6ARN3	J. T. O. 34Y1-1009-51	349S30152 OSP-22MARN3据付図 (株式会社日立産機システム)
4	4310-428-3122-5	OSP-22M5ARN3		
5	4310-428-3121-5	OSP-37M5ARN3		
6	4310-428-3120-5	OSP-37M6ARN3		
7		OSP-37FARG1	349S40074 OSP-37FARG1据付図 (株式会社日立産機システム)	
8	4310-428-3920-5	OSP-37VARG1	J. T. O. 34Y1-1009-41	349S35321 OSP-37VARG1据付図 (株式会社日立産機システム)
9	4310-428-3919-5	OSP-15M6ARN2	J. T. O. 34Y1-1009-31	349S20710 OSP-15MARN2据付図 (株式会社日立産機システム)

表2—役務実施場所

項目	役務実施場所
1	千歳基地
2	三沢基地
3	百里基地
4	入間基地
5	浜松基地
6	岐阜基地
7	美保基地
8	芦屋基地
9	築城基地
10	新田原基地